

平成26年4月 第5回教育委員会 議事録

開催日時 平成26年4月25日(金)
 午後2時00分～午後4時30分
 開催場所 天萬庁舎 2階 会議室
 出席委員 毎川委員長・佐藤委員・細田委員・森岡委員・永江教育長
 説明員 板持教育次長、福田総務・学校教育課長
 書記 池田
 欠席委員 なし

	【開会 午後2時00分】
	【1. 互礼・開会】
	【2. あいさつ】
委員長	開会挨拶
	【3. 会期の決定】
委員長	会期を午後5時までとする。
	【4. 非公開案件の決定】
委員長	非公開案件の決定
	6. 専決 8. 報告Ⅱ 9. 議事Ⅱ
	【5. 報告Ⅰ】
課長	会議案(P1～2)について報告
教育長	4月15日に西部地区教科書採択協議会が開催され、夏の採択に向かって動きはじめた。国では、教科書の開示だけではなく採択理由を公表するよう法改正手続きが行われている。
	4月21日に西部町村広域連携推進会議をスタートさせた。各町村のさまざまな教育課題・問題点を広域的な視点でより良い解決をしていく。今後の教育行政をにらみながら、7町村で研究会を立ち上げる事になった。5月定例会では、詳細な説明を行う予定である。
委員長	報告について、質問はないか。
委員	スポーツ少年団入団状況について
	昨年は全国大会ですばらしい成績を修めた西伯バレーの入団が今年は0人、今後どう展開していくのか気になる。
課長	教育の一貫として考えるなら、存在の仕方、指導の仕方、保護者とのかかわりについて問題がある。子ども達をめぐるスポーツ環境の整備がされていない現状である。土曜開校、スポネットなんぶとの絡みなど、社会体育の方で学習が必要である。
教育長	スポーツ少年団の指導者協議会の中に、さまざまな課題について自らが検討する会を立ち上げる約束をしている。県がまとめた子どものスポーツ活動の指針をもとにしながら、町の

	スポーツ推進審議会に諮問をしたい。一年後には一定の方向性を出したいと思っている。
委員長	スポネットなんぶとのかかわりはできるのか。
教育長	可能である。低学年までにはいろいろなスポーツを経験し、3年生になったらスポーツ少年団に入ると良いと思う。
	【6. 専決処分】 非公開
	【7. 議事Ⅰ】
課長	議案第13号「学校給食センター運営委員会委員の任命」について
	議案(P11)について説明
委員長	議案第13号について異議はないか。
委員	異議なし
委員長	議案第13号「学校給食センター運営委員会委員の任命」については承認とする。
課長	議案第14号「土曜開校実施要綱」について
	議案(P12)について説明
教育長	南部町は、学校が主体となって地域の方から学ぶという事で、「まち科」とした。県教委に対しては土曜授業がやりやすいよう環境の整備について要望していく。
委員長	議案第14号について異議はないか。
委員	異議なし
委員長	議案第14号「土曜開校実施要綱」については承認とする。
課長	議案第15号「南部町立図書館運営協議会委員の委嘱」について
	議案(P13)について説明
委員長	議案第15号について異議はないか。
委員	異議なし
委員長	議案第15号「南部町立図書館運営協議会委員の委嘱」については承認とする。
	【8. 報告Ⅱ】 非公開
	【9. 議事Ⅱ】 非公開
	【10. 協議Ⅰ】
	1) 委員提案(報告)
委員長	ふるさと学習副読本の改訂について(提案)
	別添資料(P13-14)
委員	「まち科」の良い材料になると思う。
	○朝の迎え入れについて
委員長	校長先生が国道脇で、教頭先生がバス停でそれぞれ児童を迎え入れをされている。微笑ましいが、危機管理上問題があると思う。
課長	春の交通安全週間が終了してからは、教頭先生は職員室にいる。トップの動きは、バランスを考えながらやっていく部分も必要ではないかと思う。

	○入学式でのレイアウトについて
委員長	会見小学校の入学式が校長先生と新入生のハイタッチで始まった。仲良しこよし、ではないのではないか。
委員	自分達の時代は、もっとシンプルで肅々としたイメージがある。
	保小中連携で先生と児童の交流があつて良いが、緊張感が無いのではないか。
	南中の新入生のほぼ半数がメガネをかけていて驚いた。
委員長	ゲームの影響があるかもしれない。
教育長	管理職がハイタッチをすることは違和感があるが、担任とのハイタッチならどうか。
委員	ハイタッチは、式の時間も長くなる。担任と教室ですれば良い。
委員長	対面式は動きも不自然で、何のためにステージがあるのか。
委員	会見小学校の対面式は、平成12年の震災時(体育館が使用できなかった)から始まった。
	保護者からの評判は、非常に良かった。
教育長	子どもの顔がよく見えて、保護者には良かったのではないか。
委員	平成5年頃、法中で対面式をしたが、とても喜ばれた。
課長	ハイタッチは、スポーツからの流行ではないか。対面式は、最初は違和感があり西部方式なのかと思った。
教育長	子ども達が大きくなっていく節目の式のやり方については、いろいろな角度から整理して考える必要がある。
委員	上のステップになったんだなという自覚ができるような式になると良い。
委員長	校長会でも、民意だと思って意見を聞き入れていただきたい。
委員	保小中連携にもにもはじめが必要で、南部町の連携のスタイルを明確にしても良いのではないか。
委員長	各式についての見直し、共通するところは共通していただきたい。
課長	学校に任せている部分もあるので、統一する部分と保小中連携のつながりも考えつつ学校の特色をどこに出すのか検討する。
	2)その他
委員	小学校の下校チャイムについて、11頃のチャイムには説明を入れてほしいと要望がある。
課長	事前に録音してあるから難しいと思う。
委員	保小中連携を5月の町教振の中で動けないか？各部会が自分達で動けるようになっていくので、移行しても良いと思う。
	参観日について、先生もお互いの学校を行き来して、良い授業を見て刺激をシェアと良いと思う。
課長	エキスパート教員が平成25年西伯小に一人でき、平成26年は会見小へ異動になった。
	参観日、校内研に担任は来れず、管理職と教務しか来ていない。子どもたちに一番近い担任が他校の授業を見ることができるよう、引き続き校長先生をお願いしていく。
委員	担任を持つとなかなか行くことができない。
委員	本音を語って、南部町の子どもを育てていくことが大切。
委員長	他校に一步踏み入れる勇気が必要ではないか。
委員	町教振に保小中の職員が一同に集まっても何も残らない。何かステップアップする場に行けないか。

委員	総会で、南部町の目指すメッセージとして教育長が講演をされてはどうか。
委員長	組織が自主的に動いていただきたい。
委員	方向性を定め、皆が一つになっていくと良い。
委員	地区の保小中の連携発表の場にしてはどうか。
委員	懇親会は、情報交換と人脈を作る場と考える。
課長	会長は一年ごとの持ち回りなので、成果にはつながらない。
教育長	形骸化している。再度見直し、町教振の必要性も考える必要がある。
委員長	平成27年4月1日がターニングポイント、組織のあり方も考える。
教育長	相互不可侵条約、マイナス面も含めて、土曜開校で時間ができる。年1回は、自由に他の授業が見られるようにしていきたい。
	【11.協議Ⅱ】 なし
	【13. 次回教育委員会開催日について】
	1)5月(第6回)定例教育委員会の開催について
	日時: 5月17日(土) 午後1時～
	会場: 天萬庁舎 2F会議室
	2)6月(第7回)定例教育委員会の開催について
	日時: 6月 25日(水) 午後1時30分～
	会場: 天萬庁舎 2F会議室
	【14. 互礼・閉会】
	午後4時39分